



茨城県龍ヶ崎市について

茨城県南部にある龍ヶ崎市は市域面積の約3割が田んぼであり、古くから稲作が盛んな地域です。豊かな自然環境に囲まれる一方、都心から電車で約50分と通勤圏内なのも魅力となっており、都市的快適性がありながら、豊かな自然が色濃く残る心地よいバランスの保たれたまちです。



うな丼。

龍ヶ崎名物 江戸は



コロッケ。

龍ヶ崎名物 いまは

うな丼

むかし、江戸は日本橋の大久保今助さんが、生まれ故郷に向う途中に牛久沼の渡し場にある掛茶屋で好物のうなぎの蒲焼と、どんぶりご飯を頼んだ。しかし、食べようとしたところ「船が出るよー！」と声がかかったので、慌ててどんぶり飯の上に蒲焼の皿をかぶせて船に持ち込んだ。これを向こう岸について食べたところ、蒲焼きはご飯の熱で蒸されてふっくら、タレがご飯にほどよく染み込んでたいそう美味しかったのがうな丼の始まりとされています（諸説あり）。



リュウガサ
キッチン
で、
提供するコロッケ

5選

- 高橋肉店
- まいんコロッケ
- MINT TREE
- しゃんしゃん龍
- saloon bar TABIDO

どれもおすすめ！



龍ヶ崎コロッケ

龍ヶ崎のコロッケによるまちおこしは20年以上まえにさかのぼります。今では全国コロッケフェスティバルが開催され、吊り革にコロッケが施されたコロッケトレインも街を走るまさにご当地グルメ。「リュウガサキッチン コメカトマト」では龍ヶ崎のお店のコロッケを週替わりでご用意します。